

YKK株式会社

情報システム部

基幹業務システム室 室長

下尾 晃靖 (Teruyasu Shimoo)

1990年代 YKK株式会社入社

1999末 YKKヨーロッパ社出向
(英国13年、ドイツ2年 IT, 事業企画 担当)

- ・ EMEA地域 (欧州、アフリカ・中東) を舞台に
弊社基幹システムの開発・保守を担当
- ・ システム導入、業務改善支援に各社へ支援
- ・ 地域IT責任者

2016春 帰国
日本法人 基幹システム刷新PJに従事

2020～ 現職
基幹業務システム領域を管轄



各社スタッフとのコラボ



英国時代の一番の思い出
ラグビーワールドカップ
「ブライトンの奇跡」観戦後の宴
(2015日本対南アフリカ戦)



ドイツといえばやはりビール

YKKグループ

YKK精神「善の巡環」とそれにつながる経営理念を共有する企業集団の中核に、ファスニング事業、AP事業がある。



創業	1934年（昭和9） 1月1日
主要事業	ファスニング、AP（建材）
グループ会社	世界70カ国/地域 112社
連結売上高 （2023年度実績）	9,202 億円 （ファスニング 3,793億円/AP 5,381億円）
従業員数 （2023年度末）	45,363人 国内 18,068人/海外 27,295人 F : 26,696(国内 4,452人、海外 22,244人) AP: 17,834(国内12,991人、海外 4,843人)

YKK 情報システム部門

グローバル 約400名（本社より出向25名）
うち日本 120名(*1) うち 基幹系 約40+名

*1 基幹業務システム以外に

- ITインフラ&セキュリティ
- 人事/経理等管理系
- DX推進 等のグループあり

YKK™

Little Parts. Big Difference. >>>

ファスナー

SLIDE FASTENER



スナップ・ボタン

SNAP FASTENER AND BUTTON



繊維・樹脂製品

TEXTILE&PLASTIC PRODUCTS



TFM (車両部材)

シート分野



面ファスナー

内装分野



繊維+樹脂
複合品



ファスナー ISO-FIX ボタン



荷物固定システム

TFM=Transportation Fastening Materials

YKK AP Build a Better Society

住宅用商品



Residential Products

窓事業



Window Business

産業製品



Industrial Products

ビル用商品



Commercial Products

リフォーム事業



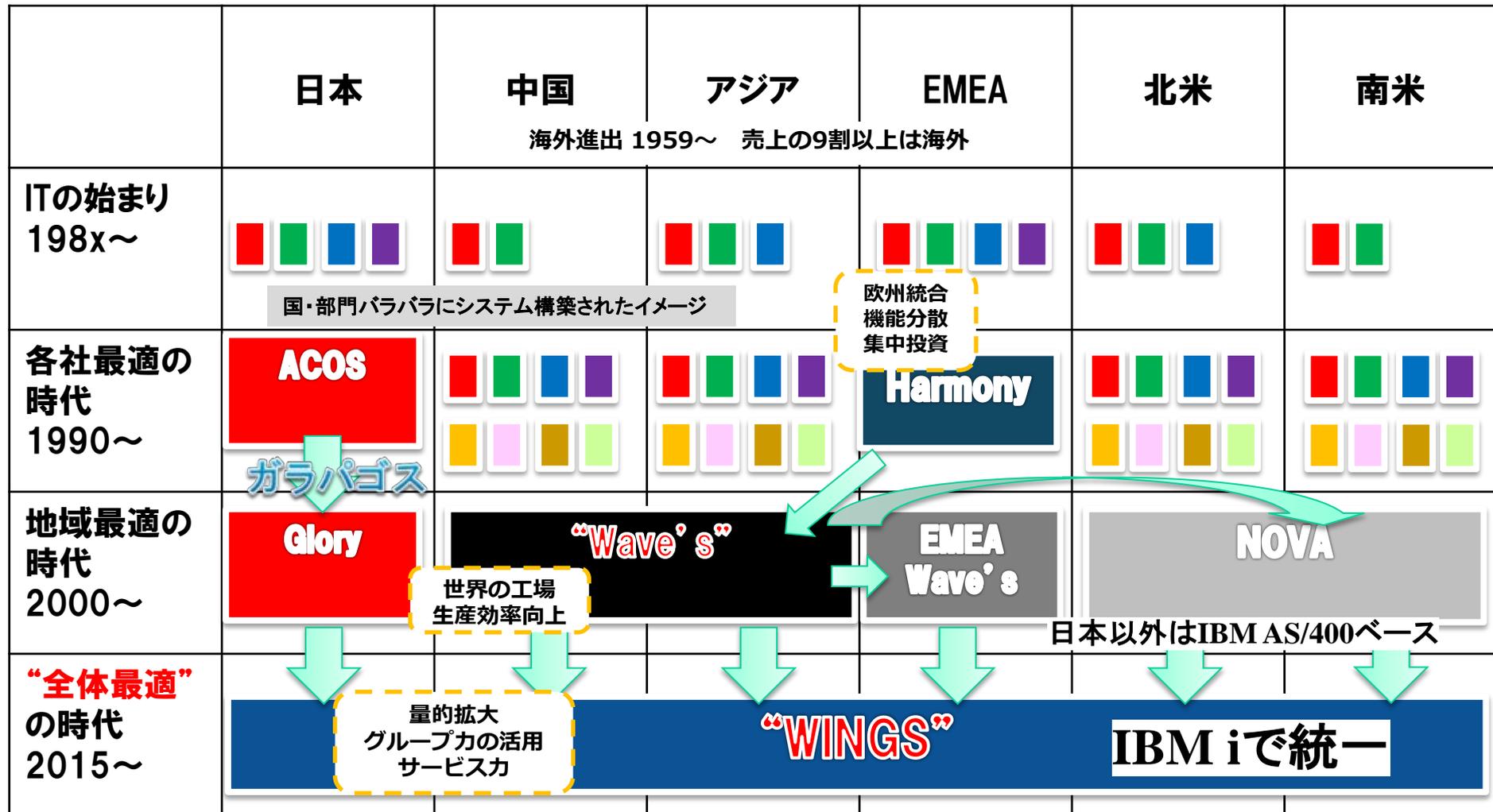
Renovations

ファサード事業



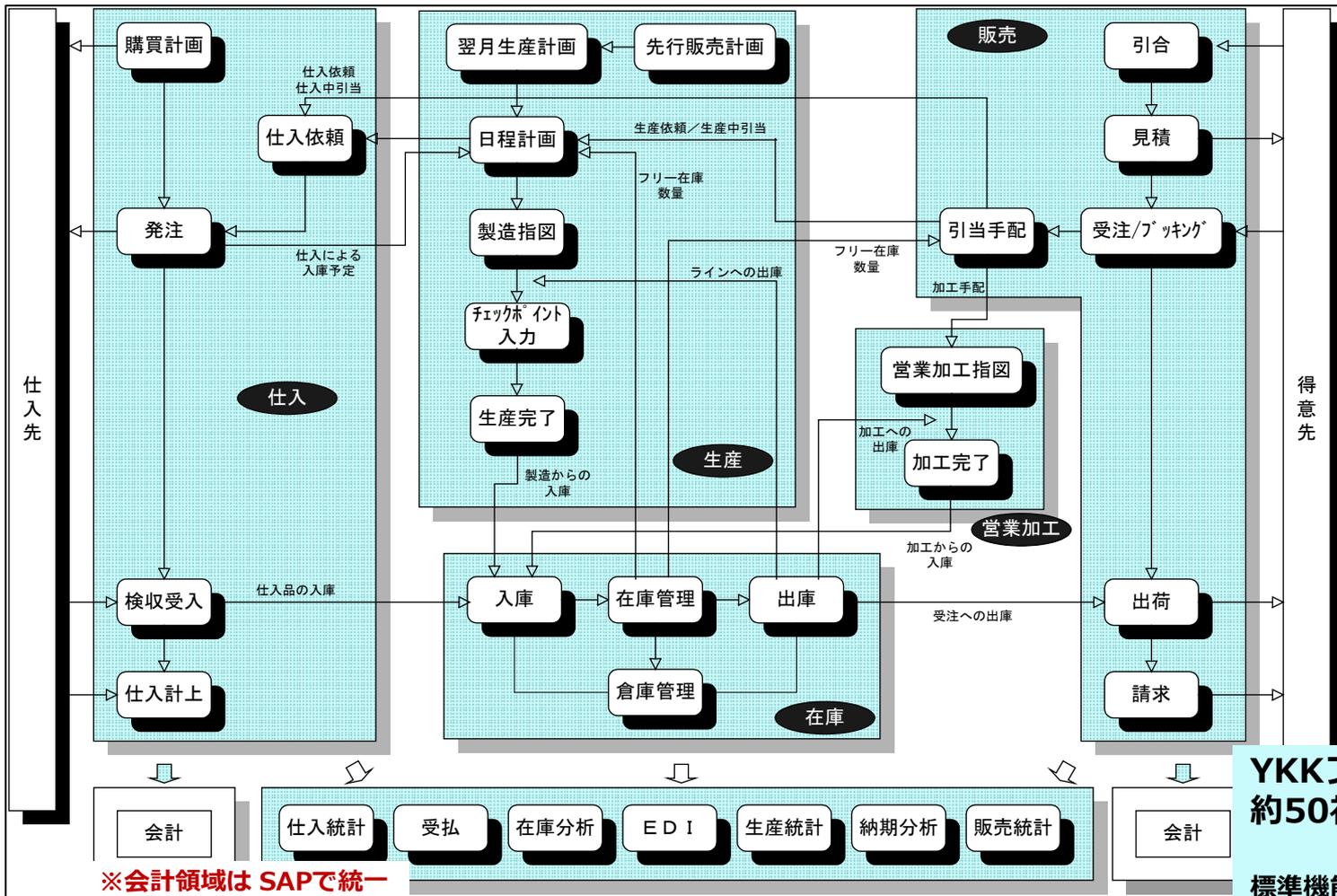
Facade Business

YKK ファスニング事業 では6極で地域に根ざした事業を支える**基幹業務システム**を地域別に構築



WINGS : Worldwide Integrated Next Generation System

顧客から受注したファスニング商品を最適な手段により顧客の希望する**“納期”**を満たすよう出荷する仕組みを核とし、付随するサブシステムと連携し、ビジネス課題を解決するミッションクリティカルなシステム

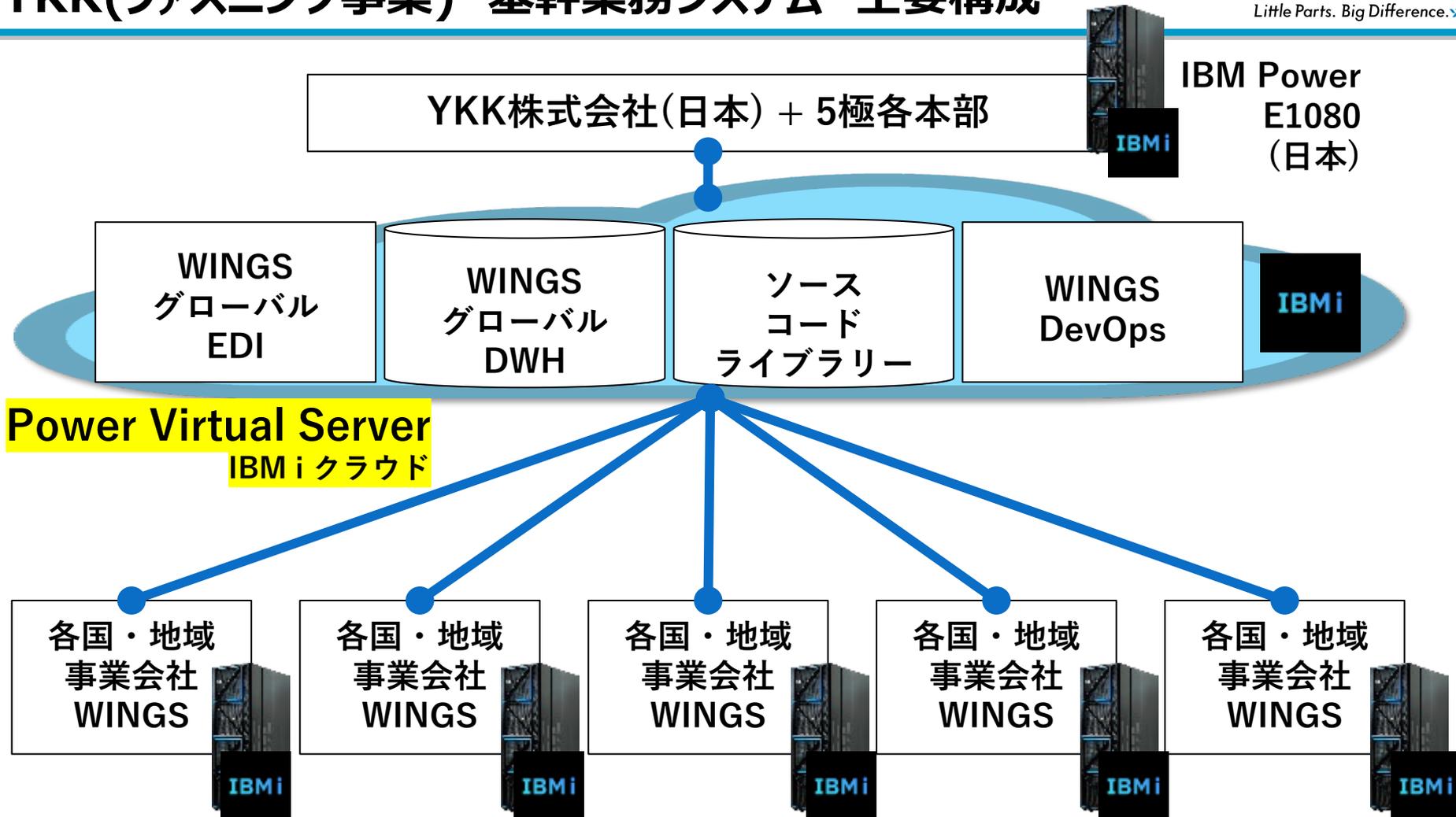


**YKKファスニング事業
約50社で利用**

標準機能
オブジェクト数(RPG, ILE, CLP)
10K以上
ステップ数 6,000 K以上

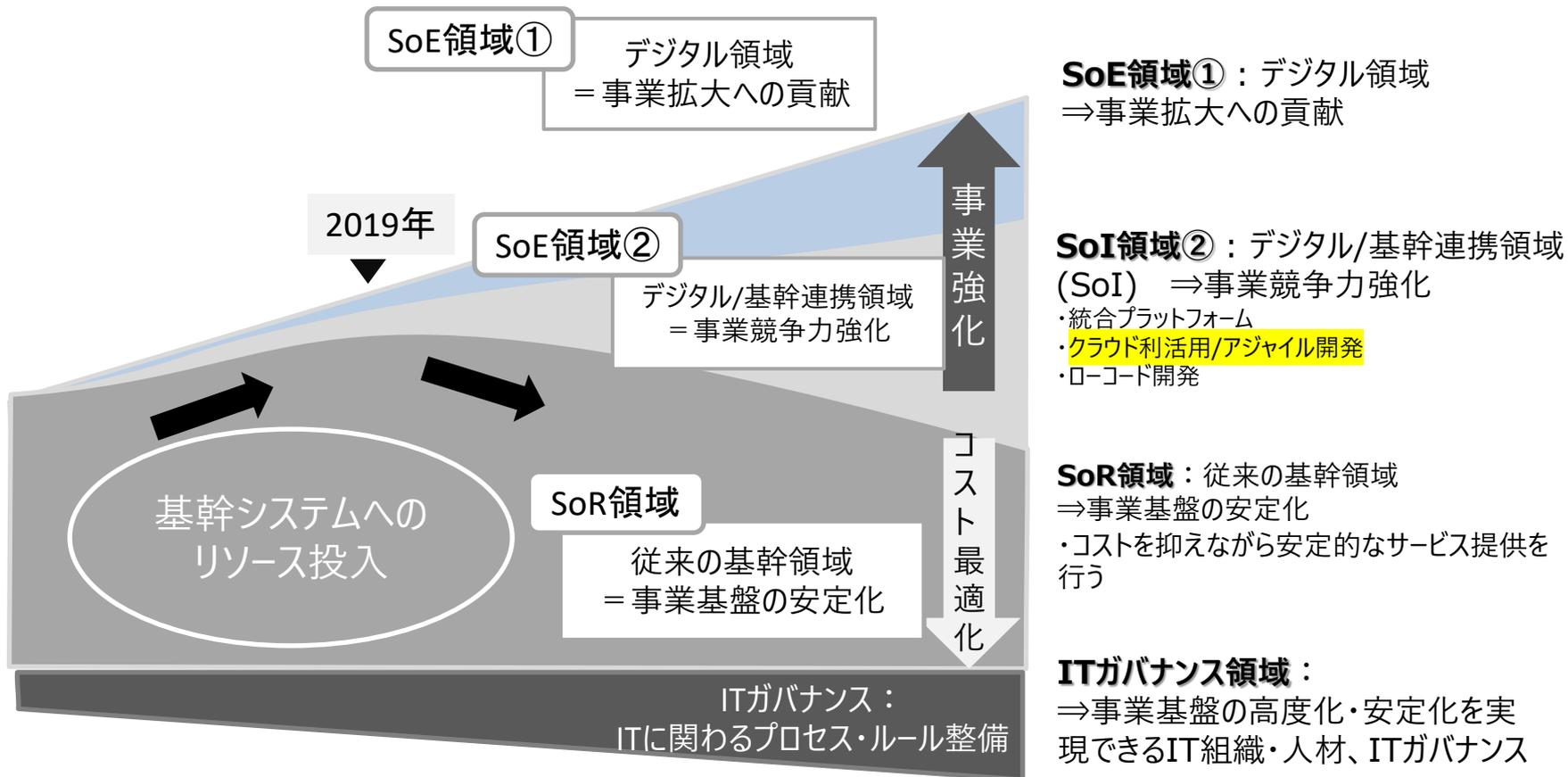
連綿と続くYKKの歴史の中で培われた業務ノウハウをシステムに組み込むため、
内製で開発、運用

YKK(ファスニング事業) 基幹業務システム 主要構成



各事業会社のWINGSはオンプレミス主体(約30台)
一部災対系 及び センター機能は Power VSで構成

従来の基幹領域 (SoR) から、事業強化に関わる領域 (SoE) へのシフト



SoR System of Record：社内の効率 生産性向上

SoE System of Engagement：顧客への価値提供 変化、スピードへの対応

達成事項:

基幹システムという共通の仕組み(器)をグローバルで統一

日本が世界標準のWINGSにシステム統一できたのは大きな成果

WINGS新機能をスピーディーに横展開、効果の早期刈り取りも可能になった

危機感: WINGSのレガシーシステム化のリスク

- ・顧客連携、デジタル業務基盤(集約業務基盤)との連携要件の増加
- ・技術面で枯れている → 最新技術への対応遅れ

WINGSカバー領域以外(周辺システム群)の維持管理

※レガシーシステムとは典型的には、まだユーザーが必要とする機能を持つが、現在可能な、より新しい技術やより効率的な技法ではないシステムのこと

基幹業務システムの『リノベーション』が必要

資産：事業遂行上の競争優位を作り上げる→**長期的に内製を前提に維持・強化**

負債：UIや外部連携、開発継続性(人材面)、運用効率性などにおいて
足かせとなりうる部分 → 積極的モダナイズによりITサステナビリティ強化

○ 課題 – システム面 今後10+年 使い続けたい

• 社内外の人員維持

- RPG言語、及び、IBM i/DB2は、SoR環境として多くの利点がある反面
その独自性ゆえ技術者不足の懸念
- グローバルでの人材確保は今後一層厳しくなる見通
- WINGS導入をほぼ終え、社内メンバーのノウハウも薄れていく

• 典型的な「モノリシック」構成： SaaSをうまく活用したい

○ 取組

中堅若手を中心に
「リノベーション」に
向けた助走を開始

- Rest API 連携の実装
- RPG開発 モダナイズ (FFRPG)
- システム移行(コンバージョン)ツール評価
- WINGSソース管理 効率化
- 他社IBMi ユーザ様ヒアリング
- 海外IT メンバーと検討
- システム構成 トrend確認